

PRESS KIT



PIAGET

SIXTINE

ニューウェーブ

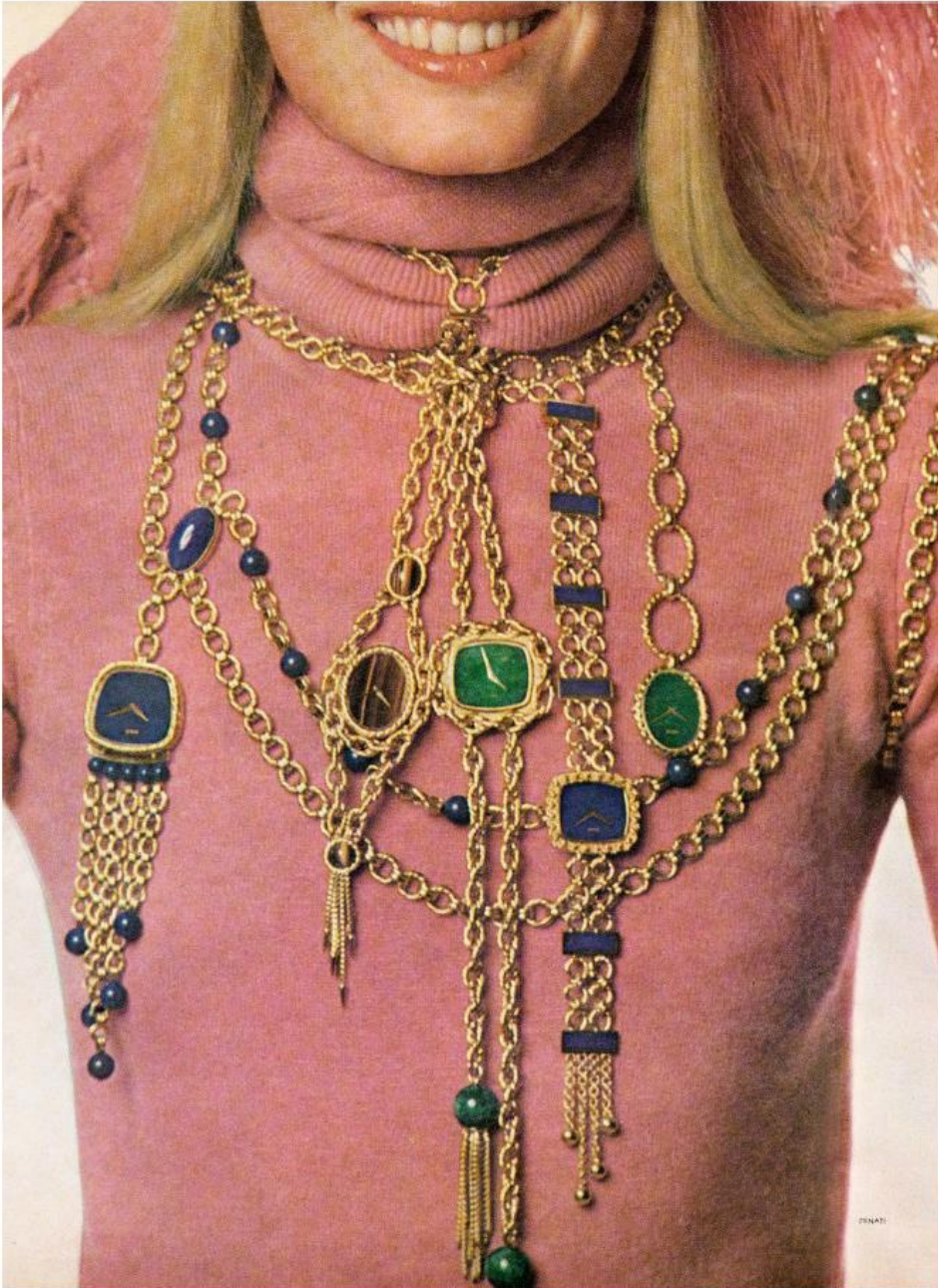
ピアジェは、ブランドの歴史的デザインコードに
忠実なトラペーズ型のウォッチシリーズを
*Watches and Wonders*で発表します。

その名前は、*Sixtie*です。

その魅力は、ピアジェが高級ウォッチや
レディスウォッチの新しい基準を打ち立てた、
1960年代末の華やかな輝きを彷彿とさせる、
アヴァンギャルドで大胆なスタイル。

PIAGET





1969年は、ピアジェ、そしてウォッチ業界にとって大きな変革の年でした。「今までなされなかったことをする」という哲学に忠実に、ピアジェはパーゼルフェアで「21st century」コレクションを発表しました。60年代から70年代にかけて、時計を単なる時間を表示するための道具からデザイン オブジェへと変貌させた才能あふれるデザイナー、ジャン・クロード・ゲイトの指揮のもと、ピアジェはウォッチとジュエリーの枠を超えた新たなジュエリーウォッチを生み出しました。それは、大胆なシェイプのカフやスウィング ソートワールに変身する時計です。時間を身に纏う、新たなスタイルの誕生です。こうしたアヴァンギャルドな創作の中で、トラペーズ型は次第に代表的なデザインとして定着してきました。それは、既存概念を超えた思いもよらないデザインを生み出す、驚くべきフォルムでした。

PIAGET



Every Piaget is a work of art,
 a masterpiece that combines elegance, brilliance and total femininity.
 For the woman who is worth
 the most expensive watch in the world.

PIAGET

それから約60年、ピアジェは、この黄金時代へのオマージュを捧げながら、その伝統的な創造性を讃えます。メゾンの最高を生ま出すアトリエで生まれたこのウォッチには、メゾンのあらゆるノウハウが結集され、豊かなイメージーションが發揮されています。ジュエリーのような装いを彩るSixtieは、お守りのように昇華させ、自由奔放で直感的、そしてインスピレーションに溢れる女性らしさを表現しています。一際目を引くトラペーズ型のフォルムは、ピアジェの伝統と現在を融合させた、幾何学的でかつ繊細で優雅なバランスを生み出しています。ウォッチのようなジュエリー、ジュエリーのようなウォッチ。ピアジェのスピリットを継承する、時を超えた旅を象徴するようなジュエリーウォッチです。魅力を引き出し、エレガンスを生み出し、日々の生活を一新する、洗練されたスタイルです。

PIAGET





個性的な腕時計

色彩とテクスチャーのコントラストにより、新たに生まれ変わったプロポーション。細部に至るまでゴールドの装飾が施された柔らかなプレスレットは、トラペーズ型のリンクが絡み合い、肌を包み込むように、光を放ちます。ベゼルに施された繊細なゴドロン装飾は、アンディ・ウォーホルが所有していたアイコン的なピアジェウォッチのスピリットを想起させます。サテン仕上げの文字盤には、ゴールドのインデックスとバトン針が、ローマ数字の清らかな美しさと見事に調和しています。Sixtieはウォッチの枠を超えた存在です。繊細かつ贅沢なジュエリーウォッチであり、プロポーションや慣習にとられない、控えめながらも力強いアクセサリです。単体で着けても、他の大切なアイテムと一緒に着けても、Sixtieは時間に新たなフォルムを与え、知る人ぞ知るエレガンスを体現します。アシンメトリーで丸みを帯びたフォルムは、時代を越えた、逆風に立ち向かうような独自性を象徴しています。それは独自のビートを刻み、一秒毎に新たな驚きを生み出します。

PIAGET

「ピアジェでは、ウォッチは何よりもまずジュエリーなのです」とイヴ・ピアジェは言いました。このユニークなジュエリーウォッチは、あらゆる仕草に繊細なリズムを与えます。華やかなディテールと太陽のように輝くラインは、ピアジェ ソサエティの精神が今なお受け継ぐ、黄金時代の自由と解放の躍動を映し出しています。Sixtie は、身に着ける人の独自の視点を反映した、多面的で美しい女性像を表現します。軽やかでありながら存在感のあるデザインが、記憶に残る特別な瞬間を演出し、大胆な輝きの余韻を残します。しなやかで流れるようなこのアイコン的なアクセサリーは、それを身に纏う女性の物語を紡ぎながら、今という瞬間を見事に表現します。それは時代を彩る女性たちへの約束です。

PIAGET





ピアジェについて

ピアジェの独特の魅力はその大胆なスタイルにあります。1874年の創業以来受け継がれるクリエイティビティー溢れるスタイルは、華やかな時計やジュエリーに体現されています。大胆な創造性に対する情熱は、スイスのジュラ山脈にあるラ・コート・オ・フェで生まれました。メゾンの創立者であるジョルジュ＝エドワール・ピアジェが、その村にある家族の農場の中に最初の工房を設け、高性能ムーブメントの制作をはじめたのは1874年のことでした。このときから時計職人としてのピアジェの名は広く知られるようになります。パイオニア精神を大切にするピアジェは、1950年代後半に薄型ムーブメントの設計・製造に乗り出しました。メゾンを代表する「アルティプラノ」の礎石となるそのムーブメントはピアジェの代名詞のひとつになり、時計製造の世界に確かな足跡を残しました。同時に、ピアジェは常に創造性と芸術的な価値に重きをおき、ゴールドと色とりどりのカラーの融合、新しいシェイプ、高価な宝石、オーナメンタルストーンの文字盤といったスタイルを受け継いできました。卓越したクラフツマンシップのもと、メゾンは「アルティプラノ」、「ピアジェ ポロ」、「ライムライト ガラ」、「ボセッション」、「ピアジェ サンライト」、「ピアジェ ローズ」、「エクストリームリー ピアジェ」などの素晴らしいクリエイションを創り続けています。

PIAGET

WWW.PIAGET.COM
WWW.FACEBOOK.COM/PIAGET
WWW.INSTAGRAM.COM/PIAGET/
WWW.PINTEREST.COM/PIAGET/
WWW.YOUTUBE.COM/PIAGET
WWW.LINKEDIN.COM/COMPANY/
WEIBO.COM/PIAGET
#PIAGET150
#MAISONOFEXTRALEGANZA
#HOUSEOFGOLD
#PIAGETSOCIETY

P